

所属	福祉マネジメント研究科	職名	教授	氏名	鶴岡 浩樹	大学院の授業担当の有無	(有・無)
授業科目							
社会福祉学部	医学一般、健康福祉増進論、医療的ケア演習						
専門職大学院	人のからだと疾病、実践研究方法論、実践の省察と評価、在宅療養支援、職場のメンタルヘルス、インタープロフェッショナルワーク(IPW)、福祉人材育成論、事例研究(高齢者支援分野)、専門演習						
大学院博士前期	社会福祉学研究実習						
大学院博士後期	社会福祉学研究実習、高齢者保健福祉研究						
通信教育科	医学一般						
教育活動							
教育実践上の主な業績		年月日	概 要				
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む) 実践研究方法論の授業を専門職大学院で開始		2016～	専門職大学院で必須の実践課題研究をサポートする内容。方法論、フレームワークの講義に加え、アンケート調査実習、インタビュー実習、CiNii検索実習、エクセル操作実習を行った。				
2 作成した教科書、教材、参考書							
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等							
4 その他教育活動上特記すべき事項 地域医療、開業医、そして人材育成へ		2016.11.10	三重大学医学部1年生への講義(国際保健と地域医療の一授業として)				
研究活動							
著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	該当頁数		
<著書・編著書>							
<研究論文・研究ノート>							
<調査・研究報告書>							
<翻訳>							
<その他の執筆活動>							
ケースで考えるケアマネジャーとの連携:訪問診療を行う医師の立場から	共著	2016.11	在宅新療0-100 1(11)	鶴岡優子			
学会等および社会における主な活動							
<学会報告>							
2016.4.16	Yoshihiro Kaneko, Koki Tsuruoka, Keiko Yukawa, Kiichiro Tsutani. A systematic review of complementary and alternative medicine prevalence studies in Japan. The 18th International Congress of Oriental Medicine (ICOM) at Okinawa, Japan,						
2016.6.4	丸山優、田中敦子、須賀夏子、畔上光代、辻玲子、菊池悦子、國澤尚子、木戸宜子、鶴岡浩樹、大塚真理子。開放型病床に入院した認知症高齢者の様相(第2報) - 内科的治療目的で自宅から入院した認知症群と非認知症群の比較。第17回日本認知症ケア学会大会(石崎賞受賞)						
2016.6.4	田中敦子、丸山優、須賀夏子、畔上光代、辻玲子、菊池悦子、國澤尚子、木戸宜子、鶴岡浩樹、大塚真理子。開放型病床に入院した認知症高齢者の様相(第3報) - 入退院の経路における歩行と排泄に関する介護の変化。第17回日本認知症ケア学会大会(石崎賞受賞)						
<講演活動>							
2016.5.12	地域包括ケアにおける多職種連携教育。(宇都宮医療圏緩和ケア地域連会カンファレンス、栃木県立がんセンター)						
2016.5.20	在宅療養支援から学ぶ本人理解。(板橋区社会貢献型後見人候補者研修会、板橋グリーンホール)						
2016.5.24	社会資源って何だろう?～おらが町の場合～。(第22回つるカフェ、下野市薬師寺コミュニティーセンター)						
2016.6.4	地域包括ケアにおける多職種連携。(第22回全国赤十字医療ソーシャルワーカー協議会総会および研修会、日本赤十字社医療センター)						
2016.7.1	この町新宿で健やかに暮らし、安心して逝くために:住み慣れた町で最期まで暮らし続けるために。(新宿区区民講座、新宿文化センター)						
2016.9.2	社会資源って何か?～現場でいかに活用するか～。(みぶの会、壬生町役場民生部健康福祉課保健福祉センター)						
2016.9.15	在宅での看取り。～ケアマネジャーの役割とは～。(ケアマネット新宿研修会 新宿区産業会館(BIZ新宿)多目的ホール)						

2016.10.28	住み慣れた町で最後まで暮らすために、～在宅医療の実際～。(新宿区環境衛生自治指導員講習会、新宿区役所第二分庁舎)
2016.11.13(第1回) 2016.12.11(第2回)	新・看取りのお作法。～今知っておきたい看取りのあれこれ～。地域密着型特別養護老人ホーム清風荘うらやす主催地域交流セミナー、清風荘うらやす地域交流スペース、2016年11月13日
2016.11.29	防災シリーズ第3弾「自助から近助へ」：自助・互助・共助・公助とは何か？(第27回つるカフェ、下野市薬師寺コミュニティーセンター)
2017.2.3	高齢者のQOD(死の質)を支える看取る医療のカタチ。(埼玉県立大学研究開発センター開設記念シンポジウム)
2016.2.5	在宅医はみた！多職種協働の実際。～医療・福祉・介護そして地域につながるコトとは～。(平成28年度東京都社会福祉協議会地域福祉フォーラム 東京力×無限大)
2017.2.15	終活を考える。(下野市ケアマネジャー連絡協議会研修会、下野市庁舎)
<所属学会>	
日本プライマリ・ケア連合学会	代議員(2012-2014)、専門医認定委員(2010-現在。当初は認定制度委員という名称) 毎年7月に専門医試験の企画、実施、SP(模擬患者)招集と演技指導、試験評価を担当している。
日本東洋医学会	EBM委員会(漢方薬のRCTを収集し、構造化抄録を作成する作業)
<社会的活動>	
2011.6～現在	「つるカフェ」と称し、栃木県下野市で多職種連携のための勉強会を実施。2016年度は第21回から第31回まで11回開催。
2012～2016	下野市立緑小学校「総合的な学習(職場体験学習)」に協力。「在宅医のお仕事」と題した紙芝居を見せた後、往診者に乗せ、訪問診療に同行。2016で終了。
2015～	新宿区地域保健医療体制整備協議会 委員
2015～	新宿区在宅療養専門部会 会長
2015～	立川市在宅医療介護連携推進協議会 副会長
2016～	東久留米市在宅医療・介護連携推進協議会 会長